

学校経営の方針と概要 「あかいっ子の教育2021」

1 学校教育目標

「いのち」を尊び、共に学び、共に輝き、 生命力あふれて生きる「あかいっ子」の育成

本校の学校教育目標は

- 自他の「いのち」を尊ぶ（命）
- 他者と関わりながら成長する（協働）
- 生涯学び続ける（知・徳・体）
- 夢をもち、夢の実現に向けて努力する（夢）
- 持続可能な社会の担い手となる（未来）

以上をもとに、21世紀を生命力あふれ、創造的に生きる「あかいっ子」の育成を目指す。

（1）目指す児童像 『あたたかく かしこく いきいきと』

支え合い、進んで学びたくましく生きる「あかいっ子」

あたたかく ・思いやりの心をもち、支え合う子ども

かしこく ・目標をもち、自分から考え学ぶ子ども

いきいきと ・最後までやり通す子ども

（2）目指す学校像 『笑顔 夢 さと』

笑顔輝き 「夢」ひらく、「赤井のさと」と共に育つ学校

笑顔 ・自他のよさや可能性に気付き、一人一人の笑顔が輝く学校

夢 ・未来をひらく力をもって、自ら考え自ら学ぶ学校

さと ・地域の素材、人材の教育力を生かした地域と共に育つ学校

（3）目指す教師像 『ふかく するどく あたたかく』

児童・保護者・同僚教師のよき模範となる、学び続ける教師

ふかく ・教育者としての使命感をもち、児童と共に伸びる教師

するどく ・豊かな教養、魅力ある人間性、確かな指導力をもつ教師

あたたかく ・児童を受容し、保護者、地域から信頼される教師

2 学校経営の方針

日本国憲法、教育基本法、学校教育法の基本精神に則り、第2期宮城県教育振興基本計画、東部管内学校教育の方針と重点、東松島市教育基本方針と重点目標及び家庭・地域の願いに基づき、持続可能な社会の担い手として、未来を生きる「あかいっ子」の確かな学力、豊かな心、健やかな体をはぐくむ教育を推進する。

学校教育目標の実現を目的として、歴史と伝統のある地域の教育力と融合を図り、学校運営協議会を核としたコミュニティ・スクールの下に学校・家庭・地域の三者による主体的・自律的な学校経営に努める。

(1) 方針

- ①学校・家庭・地域社会との協働を深めた地域と共に育つ学校づくりの推進
- ②失敗が許される学級と誰一人取り残さない学校づくりによる、一人一人が大切にされる教育の展開
- ③「いのち」を尊び、「夢」と「志」を描いて生きる力を育む社会に開かれた教育課程の編成
- ④教育公務員としての使命感と協働実践による教育目標の具現化
- ⑤清潔で安全な学校環境とよりよい言語環境、及び、情報・掲示環境の整備

(2) 方針を支える軸

①基本軸【横】「コミュニティ・スクール～地域と共に育つ学校づくり～」の推進

○本年度の重点

コミュニケーション・スクールによる地域の創意工夫を活かした特色ある学校づくりの推進と学校・家庭・地域の教育力の向上

○主な取組内容

- 学校運営協議会制度を通して、保護者や地域住民からの声を学校運営に反映させ、より良い教育の実現に取り組む。
- 各部会（和太鼓活動、田んぼの学校、俊斎学習、ボランティア）が教育活動への提案・企画・運営に積極的に参画する。
- ボランティア団体（学習支援、見守り、読み聞かせ、田んぼの学校、おやじの会、おつかあの会等）の自発的な活動を推進する。

②基本軸【縦】「幼保・小・中連携～15歳の姿を見通した小学校づくり～」の推進

○本年度の重点

矢本二中学区の協働によるスムーズな接続と15歳で身に付ける学力や道徳性等の生きる力を見通した指導の取組

○主な取組内容

- 全ての児童に「出番」を用意し、適切な「役割」を付与し、具体的に「承認」する指導
- 中3卒業時の目指す生徒像に合わせた小学校各学年部段階の具体的指導内容の設定
- 心あったかい伊トコロ運動、メディアコントロール、学力向上、体力向上等の連携した取組

(3) 方針の可視化

学校だよりや校長室だより等各種たよりの発行、学校ホームページ、学校説明会等、家庭・地域への情報発信と説明責任を積極的に行う。また、保護者や地域の声を傾聴し学校運営に生かす。

3 本年度の努力事項

学校教育目標を達成するため、次の8点を努力事項とする。特に重点を置く項目として、「夢をかなえる5つの鍵」（別紙）を設定して教育活動に取り組む。

（1）創意と活力に満ち、学びの質を高めた学校づくり

- ① 教育を営む組織の一員として意志決定を図り、協働実践に努める。
- ② 教育専門職として授業力や生徒指導力等の教師力の向上に努める。

（2）学力向上を図る学習指導の推進と充実

- ① 言語活動の充実と主体的・対話的で深い学びによる確実に学力につける授業改善に努める。
- ② 自分の学びを次の学びや生活に生かす、家庭と連携した学力向上に努める。

（3）豊かな心と自ら考え、行動できる力を育成する指導の充実

- ① 日常的に「心あつたかイートころ運動」を通して、豊かな情操と道徳心の育成に努める。
- ② 「いのち」を尊び、自主及び自立と共に生きる心と態度の育成に努める。

（4）たくましく生きる体育・健康教育の推進

- ① 「早寝・早起き・朝ごはん」や感染症予防等、規則正しい生活と安全・健康な生活を目指して、体育、食育、保健、メディアコントロール等の指導に努める。
- ② 問題行動の予防的指導に基づくケアワーク及びメンタルヘルスに努める。

（5）基本的な生活習慣の確立と望ましい人間関係づくり

- ① 学校生活全般における道徳教育の充実と規範意識の育成に努める。
- ② 児童相互のふれあい、教師との信頼関係の確立に努める。

（6）家庭・地域に開かれた信頼される学校づくり

- ① 家庭、地域、関係諸機関との協働活動に努める。
- ② 授業及び学校行事の公開や学校教育診断アンケート等を実施し、信頼される学校に努める。

（7）夢と希望をはぐくむ志教育の推進

- ① 友だちや年齢の異なる人とかかわらせながら、働く喜びや大切さを味わわせる指導に努める。
- ② 身近な目標を達成させながら、夢の実現に向かって意欲と自信をもたせる指導に努める。

（8）自他の生命尊重、地域に根ざした防災教育の推進

- ① 災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、命を一番大切にする的確な判断力の育成に努める。
- ② 地域の自然環境、災害や防災についての基礎的・基本的事項を習得させるとともに、自助・共助・公助の指導に努める。

4 教育目標具現化への各学年部目標

児童像		各 学 年 部 目 標		
		1・2年	3・4年	5・6年
あたたかく	思いやりの心をもち、支え合う子ども	みんなとなかよくしよう	やさしい気持ちを持って助け合おう	思いやりや感謝の心をもち、互いに支え合おう
かしこく	目標をもち、自分から考え学ぶ子ども	めあてにむかっていっぱいいまなぼう	めあてに向かって進んで学ぼう	めあてに向かって見通しをもち進んで学ぼう
いきいきと	最後までやり通子ども	さいごまであきらめずにとりくもう	最後までねばり強く取り組もう	心身ともに鍛え最後までやりとげよう

5 特色ある教育活動

赤井小学校の特色ある教育活動（アカイ5）

『和太鼓活動』 『大槻俊斎学習カリキュラム』 『田んぼの学校』

『S D G s活動』

『たてわり活動』

(1) 創作太鼓「赤井いぶき太鼓」を核とした「和太鼓活動」

(2) 夢と希望を育む志教育「大槻俊斎学習カリキュラム」

(3) 地域との協働による体験学習「田んぼの学校」・「栽培活動」

(4) 東松島市民として、持続可能な社会の担い手を育む「S D G s活動」

(5) 共に支え合い、共に輝き合う心をはぐくむ「たてわり活動」

6 家庭・地域の「あかいっ子 はぐくみ活動」

学校経営方針の1 「学校・家庭・地域社会との協働を深めた地域と共に育つ学校づくりの推進」を図るために、家庭・地域と協働した「あかいっ子 はぐくみ活動」を実践する。

(1)「赤井いぶき太鼓」支援

伝承推進基金。「赤井いぶき太鼓」親の会。演奏披露の際の衣装・太鼓・身支度・マイク及び搬送の支援。「赤井いぶき太鼓」保存会。資源回収による資金の安定化。

(2)「田んぼの学校」と「収穫祭」支援

収穫祭餅つき会・感謝の会。保護者・家庭・地域社会（「田んぼの学校」のボランティア）の指導・支援。野菜栽培の指導・支援。

(3) 和太鼓活動と心の教育支援

6か年における表現技術・表現の心・表現の心構え・姿勢・マナー等の成長。伝統継承。保護者・家庭・地域の支援・鑑賞・激励。成長発達の喜び・感動。

(4) 環境緑化・奉仕作業・栽培活動支援

校舎・校地及び施設・設備の清掃・環境整備活動。畑・花壇等の整備。栽培学習（種苗・手入れ・栽培・収穫）への保護者・家庭・地域の指導と支援。

(5) 学年PTA親子行事・PTA活動・学校行事支援

学年・学級活動の推進。親子の絆と触れ合い・体験学習。（イチゴ摘み・町たんけん・親子会食会等）一貫性と独自性。保護者・家庭・地域の指導と支援。運動会・「田んぼの学校」・学習発表会・開校記念集会・持久走記録会・収穫祭・和太鼓発表会・「赤井いぶき太鼓」引継ぎ式等の支援。

(6) PTA安全パトロール

学習時間及び下校時間における年間活動。学区内・校区内の安全パトロール活動。危険箇所の点検パトロール。

(7)「あかいっ子」のためのボランティア活動

S D G s 活動支援。専門的知識・技能の活用。学習支援。読み聞かせ・お話会。読書活動。安全パトロール支援。生活体験・社会体験学習支援。